

冬は気温がマイナス20℃にもなるスウェーデンですが、家の窓の中は窓のそばでも廊下でも風呂場でも、シャツ1枚、裸足でも平気で過ごせるく

る。冬は暖房費がかさむだろうと思つかもしれないのはほんのり暖かい具のみ。ではどうし

てそんなに暖かいのかというと、家の作り方が日本とはまったくちがうからです。まず壁。厚さ30センチを超える外壁には極厚の断熱材がぎ

りに快適です。さすがにセメントベースト、セメント+水+砂モルタルと呼ばれます。古代ローマの建築材料

は、古代ローマ人が美しいアーチやオーヴルト（かまぼこ型屋根）、ドームを持つた多くのローマ建築を実現。橋やローマ水道などのインフラをはじめ、有名なコロッセオ

が逃げる場所を暖めるのが常識で、窓や扉の近くに設置されていることがほとんどです。日本でこうした住まいを建てるとき建築

費用が6割増しになるそうですが、快適性と経済効果を長い目で見れば、この初期投資もムダではない

ことわざ

◎朽木(きゅうぼく)は雕(え)るべからず
◎堂が歪んで経が読めぬ
◎月夜に釜(かま)を抜かれる

理屈をこねて言い理屈

すること。また理屈ばかりで実行に移さないことのたとえ。

は仏堂が歪んでいて

かしながら、自分の怠慢や失敗の原因を屁

股のない怠け者にい

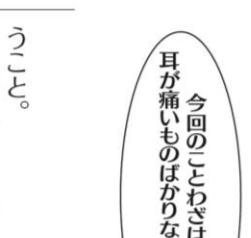
うことから、やる

ることとはできないと

いうことから、やる

くら教育しようとし

てもムダであるとい



住まいの 九種学 コンクリートの知識



私たちのまわりにはビルやダム、橋、トンネルなどの堅固な建造物があふれており、コンクリートは現代のまちづくりになくてはならない建築材料です。

セメントに水と砂、砂利などを混ぜたのがコンクリートです。セメント+水は「セメントベースト」、セメント+水+砂はモルタルと呼ばれます。

史は古く、ローマ人がヴェスヴィオ火山のふもとで、石灰と火山灰、砂利を混ぜたものが水中で硬化し、強度を増すことに気づいたのです。

のちにローマン・コンクリートと呼ばれるこの画期的な建築材料を手に入れたことで、古代ローマ人は美しいアーチやオーヴルト（かまぼこ型屋根）、ドームを持った多くのローマ建築を実現。橋やローマ水道などのインフラをはじめ、有名なコロッセオ

が混入する水の量やコンクリートの厚さ、収縮や凍結を抑える添加剤の利用で50年以上の耐久性を確保することも可能だそう。これからのがんばり、100年くらいは耐えてほしいものですね。

これ、用紙サイズのことです。A4判とかB5判ってよくあります。が、基準となる用紙サイズの違いでAが国際規格、Bが日本独自の規格となっています。たとえばA判は、1mの「ルート」といいます。これが日本独自の規格、Bが日本独自の規格となります。

A判とB判の長方形と、タテヨコの長さの比率が白銀比と呼ばれる「1:√2」であり、用紙をどこまで半分にしてても同じかたちの長方形ができると、いうもの。どの大きさを作るにしても裁断に口スガでないと、いうメリットがあります。

一方B判は、日本現在、ビジネスの世界はもちろん、国の行政文書もほぼA判。小学生のランドセルが進んでいるため、もA4ファイルが入るサイズへと変化しているようです。

■インド サモサ

インドでは軽食として屋台などでもよく売られている、いわゆる印度風揚げ餃子。道具は一般にゆでつぶしたじゃがいもに玉ねぎ、グリーンピース、レンズ豆、ひき肉などを炒めて

混ぜ、クミンシードやターメリック（カレー粉）などの香辛料で味付けします。それを小麦粉と食塩と水で作った皮で三角形に包み、油で揚げたり、スープをかけていただきます。道具を工夫してぜひ、ご家庭のオリジナルサモサもお楽しみいただきたいものです。

まるとみ新聞

newspaper
'16Feb.

開発所
北九州市若松区本町1-1-33
丸富産業（若松区役所前）
TEL093-751-1081

すまいdeスマイル
28年2月号

ピラミッドは人工石？

近年では、こうした古代のコンクリートの研究から、エジプトのピラミッドの外壁に使われている石灰岩の化粧石が、実は自然石ではなく

だという説も発表されています。いま解明されないピラミッド建造の謎の一部をこの新説が解いてくれるのかどうかは不明ですが、それはそれで新たなロマンを感じさせてくれる気がします。

すまいる家族 はればれ

なんじ
クション

そろそろ花粉の季節かな?
のどが痛い
加湿
なるほど
除湿
部屋干し
空気清浄機
消臭

お父さん ありがとう!
くじゅん